




事業番号	01 01 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課		
		実施期間	S31 ~	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 消防防災ヘリコプターの運航において、二度と事故を起こさないという決意のもと、更なる安全対策に努め、傷病者の救急搬送、事故や遭難者の救助、林野火災等の消火活動、災害時の救助活動等を通じて、県民の生命や財産を災害から守る。 消防学校において、消防職員及び消防団員等に消防の職務、知識を認識させるとともに、消防技術の習熟と体力練成により、地域住民の期待に応え、確実に心のかよった消防活動ができる消防人を養成する。 	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 消防防災ヘリコプター事故を受けて設置された消防防災航空体制のあり方検討会の議論を踏まえ、消防防災航空体制の再構築に向けて安全対策に取り組むとともに、新たに導入した機体により安全を最優先にしながら令和3年4月から緊急運航を再開した。 複雑多様化、大規模化する災害等に対応し、地域住民の安全安心を確保するため、常に消防職員及び消防団員等に対する教育訓練を見直しながら、県内の消防力の向上に取り組んでいる。 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 消防防災ヘリコプターの安全運航体制の確立 消防学校における大規模災害等に対する教育訓練の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 操縦士及び整備士を確保及び養成しながら、消防防災ヘリコプターの安全運航に取り組む 更なる教育内容の充実と技術の向上を図り、消防の教育訓練機関としての役割を引き続き担っていく

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 消防防災航空体制の再構築に向けた取り組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> 新たに導入した機体(ベル412EPI)による消防防災活動の実施 操縦士及び整備士の確保と養成 毎月1回、隊員への安全教育や事故防止対策などのための安全運航会議の開催 外部有識者による安全運航の実施状況を評価するための第三者評価の実施 ✓ 県内の消防力を向上させるための教育訓練の実施 地域住民の安全安心を確保するため、消防職員及び消防団員などに対し、消防学校等において教育訓練を実施 	 <p>消防防災ヘリコプター</p>
		 <p>オフロードバイク講習</p>  <p>ドローン講習</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】消防学校における座学での教育訓練にオンライン講習を一部導入する。</p> <p>【学びの県づくり】地域住民の安全安心を確保するため、消防職員及び消防団員 などに対し、消防学校等において教育訓練を実施する。</p>	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)						
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	事業コスト	前年度繰越	R2年度	R3年度	R4年度	
1	消防防災ヘリコプターの無事故運航(事故件数)	件	0	→	0	→	0	0		予算額	当初予算	3,226,777	322,580	要求
2	消防学校受講者数	人	1,174	↓	611	↑	900	1,388	補正予算		-120,938	-360	予算案	390,139
3									合計(A)		3,105,839	322,220	要求	496,192
4									うち一般財源		442,845	314,665	予算案	390,139
5									決算額(B)		2,824,082		要求	494,055
									職員数(人)		17.0	17.0	予算案	388,002
設定理由	成果指	1.更なる安全対策に取り組む、新機体による安全運航を継続させるため 2.県内の消防力及び防災力の向上のために消防学校における教育訓練を計画どおりに実施するため												
	目標値	1.二度と事故を起こさないという決意のもと、事故件数0件を目標値とする。 2.令和4年度に計画している教育訓練の予定人員である1,388人を目標値とする。												

予算要求からの主な変更点	事業の優先度を考慮し、消防防災航空センター運営事業の訓練内容等を見直したことにより事業費を減額
--------------	---

事業番号	01 01 03	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	危機管理部現地機関運営事業		部局	危機管理部	課・室	消防課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	消防防災航空センター運営事業	3,059,216 千円	257,309 千円	要求 予算案	430,999 321,173 千円

学びの県づくり 該当なし

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	消防防災航空センターの管理・運営	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・新機体による消防防災活動の実施 ・操縦士・整備士の確保及び養成 ・隊員の安全確保対策(安全運航会議及び第三者評価の実施)

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	消防学校運営事業	167,561 千円	65,271 千円	要求 予算案	65,193 68,966 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	消防学校の管理・運営	直接	・消防学校での消防職員及び消防団員等に対する教育訓練